

介護者がつくる認知症情報誌

# でいめんしあ

No. 10



無料  
だワン!



絵・杉本聖奈「ほほえみ地蔵」



Dカフェ  
写真館

谷口雅子さん X'mas ツリーを描く (Dカフェ・せらびあ)



鮮やかな色づかいに  
24色の色エンピツたちも喜んでいます

撮影・高野由香里

## あなたにぴったりなDカフェはどこ？

04

あなたのテイストに合う  
行きやすいカフェを探そう

ラミヨ (祐天寺駅)

せらびあ (祐天寺駅)

まちかど保健室 (祐天寺駅)

月光原 (武蔵小山駅)

YORO (西小山駅)

さんま (目黒駅・恵比寿駅)

でんどう (目黒駅)

東が丘 (駒沢大学駅)

リハビリ工房 (駒沢大学駅)

学び舎Dカフェ

「ラミヨ」「東が丘」「さんま」の  
学習交流情報

Dカフェでちよつと一服  
Dカフェへのアクセス方法をチェック

めぐる認知症サポートマップ

16  
・  
17

14  
・  
15

09

08

07

06

05

認知症がテーマの  
17の活動グループ  
半年間の開催スケジュールを  
イラストマップで紹介！



### 新里和弘さんの「What is 認知症？」



認知症を、病み抜ける 12・13

認知症専門医の新里和弘さんと介護者が  
認知症ケアについて語り合う

D・ひと・ギャラリー 22・23

高野由香里さんのカメラが切り取った豊かな時間

インタビュー「介護のミカタ」 24・25

アロマセラピスト・市川文恵さん  
認知症専門医・清塚鉄人さん  
看護小規模多機能副支配人・中村 豊さん

Dカフェ写真館 撮影・高野由香里 02

### 連載エッセイ・コラム・漫画

ゆずこのど素人介護 画・青山ゆずこ 10

Dカフェの風景 文・角晴美子 11

認知症カフェであい旅 18

写真&文・コスガ聡一

認知症ケアの現場から 文・長谷川侑香 19

### Dカフェき☆ら☆り

日本認知症学会学術集会 札幌 20・21

日本老年行動科学会 越谷

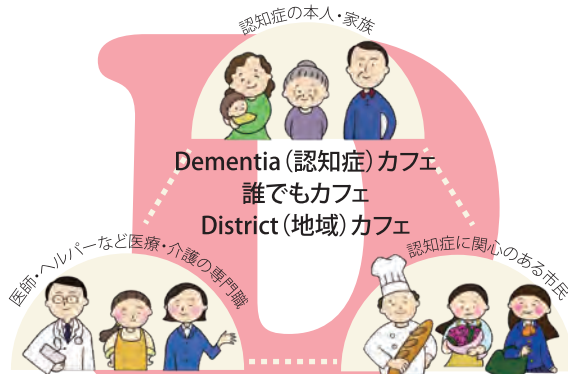
でんどうセミナー

Dカフェ・世田谷下馬オープン

杉本聖奈「日本鉄道賞」受賞

Special Thanks: 今村美都 風草工房 杉村静子 Nan-na工房 針間直美(イラスト) 高野由香里(フォト)

参加費は300円。  
コーヒーおかわり自由！  
特長の異なる、個性豊かな  
Dカフェが、あなたをお待  
ちしています。



Dカフェは介護の経験者た  
ちが開いた認知症カフェ。  
認知症に関心を持つ人たち  
の自由闊達な「語り場」です。  
介護や医療の相談、情報収  
集、友達づくりができます。

# Dカフェへ ようこそ

「認知症」で悩んだら行こう！

# あなたにぴったりなDカフェはどこ？

Dカフェへは、認知症の方も一緒にどうぞ。

介護経験者や医療職、介護職がフォローします。

介護の悩みや相談も、きちんとお聞きします。

本格コーヒーを味わい、知識を深め、友達づくりをする。

それが、わたしたちの町の、Dカフェです。



Dカフェは目黒に9カ所。

ユニークな個性派ぞろい。

一覧表をチェックして、テイストに合うDカフェを探しましょう。

何カ所行ってもいいんですよ。



◎とても適している ○適している

Dカフェ \ 特長	認知症ケアの スキルアップ	介護・医療・ 福祉の相談	介護のプロとの ネットワーク	ものづくり・ アートワークに 挑戦
ラミヨ p5	◎	◎	◎	
せらぴあ p5	◎	◎	○	
まちかど保健室 p5	◎	◎	◎	
東が丘 p8	◎	◎	○	
リハビリ工房 p8		○	○	◎
さんま p7	◎	◎	○	
でんどう p7		○	○	◎
月光原 p6	○	○		◎
YORO p6	○	○	◎	

# NPO本部 じっくり懇談 Dカフェ・ラミヨ

Dカフェ発祥の地。認知症カフェのエッセンスが詰まっています。祐天寺駅から徒歩すぐ。



第2土曜はゲストを招いてお勉強

赤・青のストライプが目印



- ▼交流スペース「ラミヨ」  
(五本木1丁目)
- ▼第2土曜日 2時～4時  
第2日曜日・第4土曜日  
1時～4時

## 訪問看護師と健康相談

# Dカフェ・まちかど保健室

ここでは訪問看護ステーション。訪問ナースとベテラン介護者が病気や暮らしのことに向き合います。



誕生日のお祝い



- ▼訪問看護STORY (中町2丁目)
- ▼第4月曜日 12時～2時

## 三宿病院

# Dカフェ・せらびあ

三宿病院は目黒の認知症疾患医療センター。センター長の清塚さんとソーシャルワーカー、そしてベテラン介護者が相談に乗りますよ。



それぞれのテーブルでおしゃべりや相談



最寄り駅間の無料送迎バス



- ▼三宿病院3階  
(上目黒5丁目)
- ▼第2金曜日 2時～4時

## みんな仲良し Dカフェ・月光原

ここは人々のつながりが強い町。認知症の方、看護師、民生委員、ケアマネ、認知症予備軍(?)の皆さんが活発に交流しています。



美術テーブル。思わぬアートの才能を発見！



- ▼清徳苑ホーム 1階 (目黒本町4丁目)
- ▼第1日曜日 2時～4時

## 養老乃瀧で介護相談 Dカフェ・YORO

養老乃瀧西小山店。第4日曜の午後には介護の専門職が集まります。介護は難しい！面倒だ！という方、相談にいらっしやい。



養老乃瀧店長のジェシーさん



介護相談の後、4時半からは居酒屋タイム



- ▼養老乃瀧西小山店 (原町1丁目)
- ▼第4日曜日 2時半～4時

## 厚生中央病院 Dカフェ・さんま

2つの講義室を使って、A室はくつろぎルーム、B室はお勉強の“座・さんま塾”。アロマやマッサージのサービスもあります。



座・さんま塾。講師を招いてテーマ学習



専門医の北川さんと



▼厚生中央病院3階  
(三田1丁目)  
▼第3金曜日 2時～4時

## 広々、ゆったり Dカフェ・でんどう

高齢者センター利用の元気なお年寄りと1階のデイサービス利用者さん、ご近所さんが一緒に活動しています。



ものづくりテーブル



広～い空間で  
思い思いのおしゃべり



▼田道ふれあい館3階(目黒1丁目)  
▼第1土曜日 2時～4時



お正月、  
太神楽を楽しむ

# 東京医療センター Dカフェ・東が丘

東京医療センター3階の多機能スペース。ゆったりカフェの隣室ではミニフォーラムも常時開催。マッサージコーナーもあります。



医療・介護職を囲んでの「ミニフォーラム」



マッサージコーナー

▼東京医療センター3階  
(東が丘2丁目)  
▼第2水曜日 2時～4時



# ものづくりは面白い! Dカフェ・リハビリ工房

作業療法士の指導で皮革細工や小物づくり。別のテーブルではよもやま話に花が咲きます。



ゆったり空間で、おしゃべりやものづくり



**移転・名称変更**  
Dカフェ・リハビリ工房は、4月に移転し、名称をDカフェ・都立大学と変更します。詳しくは14・16・17ページをご覧ください。

リハビリ室  
(中根2丁目)  
▼第3土曜日 1時半～3時半





# 学び舎 Dカフェ

「ラミヨ」「東が丘」「さんま」では、  
学習交流の場を設けています

認知症専門医、認知症サポート医・かかりつけ医、訪問診療医、歯科医、ケアマネ、  
訪問看護師、薬剤師……。多彩なゲストスピーカーと交流を深めます

## ラミヨ懇話会「ゲストを囲んで」

Dカフェ・ラミヨの第2土曜日は、  
現場主義エキスパートとの熱いセッション。  
医療、介護、市民それぞれの視点から  
議論を交わします。スペースに限りがある  
ので「定員・予約制」です。電話または  
ホームページから申し込んでください。

## 東が丘「ミニフォーラム」

Dカフェ・東が丘のミニフォーラムは  
カフェと並行して、隣室の大会議室で毎  
回、開催しています。スピーカーは東京  
医療センターのスタッフ以外にも、地域  
の医療・介護職を招いて、一つのテーマを  
医療・介護・家族それぞれの立場から話  
し合います。

## さんま「座・さんま塾」

厚生中央病院「座・さんま塾」は座談  
スタイルの学び塾。膝を突き合わせ、  
日々の医療や介護の課題を語り合いま  
す。スピーカーには、隣接する渋谷区や  
品川区の専門職も招きます。扉の向こ  
うは静かなカフェスペース。ゆったりし  
た時間を過ごします。



東京大学名誉教授 大井玄さん(ラミヨ)



目黒警察署ふれあいポリス 浮田香さん(ラミヨ)



東京医療センター薬剤科  
井上尚彦さん(東が丘)



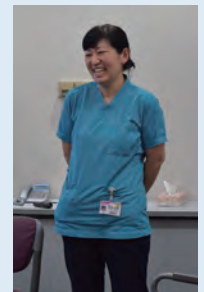
マイパートナー司法総合  
事務所 宮内悠衣子さん  
(ラミヨ)



宝山クリニック 渋谷総朗さん(さんま)



東京医療センター人工臓器・機器  
開発研究部 角田晃一さん  
(東が丘)

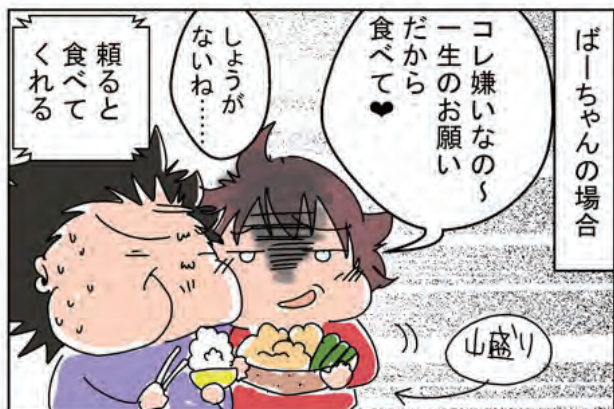
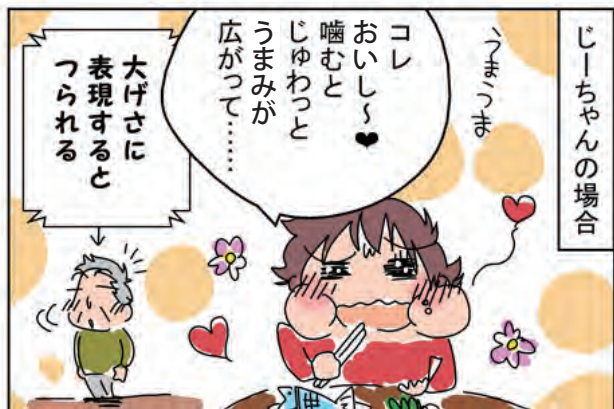
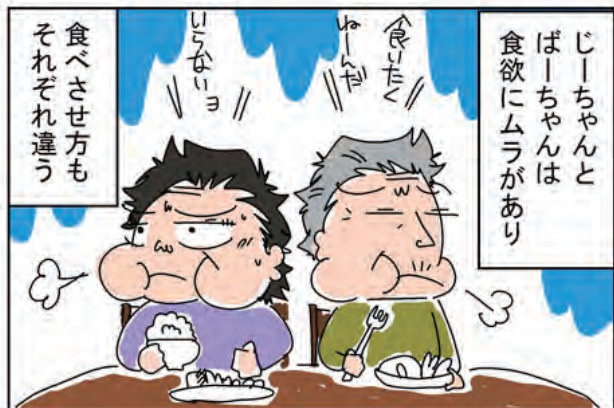


厚生中央病院救急担当  
看護師 高梨里美さん  
(さんま)

◆学習交流会の日程とテーマまたはゲスト 内容は変更することがあります。事前に確認を。03-3719-5592 NPO「Dカフェnet」

	Dカフェ・東が丘「ミニフォーラム」 第2水曜 2時15分～3時15分	Dカフェ・ラミヨ「ゲストを囲んで」 第2土曜 2時～4時	Dカフェ・さんま「座・さんま塾」 第3金曜 2時15分～3時15分
4月	10日 医療ソーシャルワーカーの仕事	13日 BPSDケアプログラム(都医学総研・西田淳志)	19日 在宅療養マッサージ(一隣堂・北川楓樹)
5月	8日 高齢者を支える地域サービス	11日 認知症を語ろう(松沢病院・井藤佳恵)	17日 訪問診療(ケイホームクリニック・安藤克利)
6月	12日 認知症の人の療養上のケア	8日 呼吸器のリハビリ(玉川病院・千葉哲也)	21日 地域包括ケア病棟とは(西川英子看護師長)
7月	10日 療養型病院について	13日 訪問診療(しろき在宅クリニック・白木良治)	19日 認知症と食事(石川剛栄養科長)
8月	14日 看護小規模多機能居宅介護	10日 病気の告知(厚生中央病院・北川尚之)	16日 オムツのいろは(高島絵里子認定看護師)
9月	11日 高齢者の入院/精神面の影響	14日 特養の看取り(ひがしがおかホーム・古屋美穂)	20日 「認知症」を話そう(北川尚之総合内科部長)

# 孫の好物が狙われまくり……！



青山ゆずこ 25歳で認知症の祖母と同居し、介護ど素人ながら認知症とガチンコで向き合う。介護ジャーナリスト、ライター、漫画家。朝日新聞のウェブメディア「なかまある」ほか週刊誌・月刊誌でも活動中。主著に『ばーちゃんがゴリラになっちゃった。』（徳間書店）  
<https://ameblo.jp/yuka-yuzu-yuu/>



# みんなのカフェ

角 晴美子

2年前、わたしは大学院のゼミで認知症について学んでいました。そこで「認知症カフェ」の存在を知り、インターネットで調べてみました。どうしてカフェと呼ぶのだろう？ どのような人が参加できるのだろう？ 自分が行ける近くの認知症カフェはどこだろう？ そしてたどり着いたのが、当時の「Dカフェ・西小山」でした。

初めて行く場所でしたので、念のため事前にお電話もしました。そうしたら「誰でも予約なしで入れます」と温かくお答えいただきました。それでも実際に会場に入るまでは正直、不安でドキドキでした。もし「あなたは何しに来たの？」と言われてしまったらどうしようと……。しかし全くの杞憂でした。ボランティアの方がうまくわたしを席に誘導してくださり、皆とてもフレンドリーに話しかけてくださって安心し、すぐになじむことができました。名称は「認知症カフェ」でも、自宅で作ったパンを振る舞ってくださる方がいらしたり、ハーモニカを吹いて歌い出したり、認知症についての話題を含むさまざまなことについてお話ししたり、それぞれ皆が自由に午後のひとときを過ごされていたのがとても印象的でした。このような和むことのできる居

場所が地域にあると暮らしやすいであろうと感じ、どのような認知症カフェに人が集まるのかを私の研究テーマにしました。

回答を拒否される可能性があることを十分に覚悟した上で、実際に幾つかのDカフェでアンケートにご協力いただくことにしました。スタッフの方々と参加者の方々にお願いすると快く受けてくださり、いかに関わっている方がDカフェを誇りに思われていて、さらに良くしていきたいとお考えかを実感できました。その節はご親切にどうもありがとうございました。

高齢化社会が進む中、誰にとっても認知症はより身近になります。Dカフェは地域の皆と交流して楽しい時間を共有し、もし必要があれば認知症について学ぶことや相談できる場所として、これからもっと賑わっていくことと思います。



角 晴美子(すみ・はるみこ)さん

韓国のコジェ島で3年半暮らした帰国生徒で、慶応義塾大学経済学部で福祉や栄養などを扱う「医療経済学」を学びました。経済学研究科修士。QOL(生活の質)の先進事例を研究するため、オランダへ視察に行ったこともあります。

# What is 認知症

監修：新里和弘

## 第2回 認知症を、病み抜ける

認知症の人と家族には  
認知症になったからこそ出会える  
温かい時間が訪れることがあります  
トンネルから抜け出るように  
認知症を病み抜ける時期が来るのです  
「認知症になって良かった」  
そう思える境地にたどり着くには？  
認知症専門医の新里和弘さんに  
「病み抜ける」とはという話を  
聞きました。

- 認知症介護は 認知症になって良かった、と出会う旅
- 認知症にならないければ 巡り合えなかった場面や時間がある
- 暗いトンネルの先には 認知症を抜けた世界が待っている
- “老年的超越” がもたらす周囲への感謝の気持ち
- 認知症のゴールには 穏やかでゆったりした日々が……

### 「認知症になったからこそ」巡り合える、豊かな時間

認知症（痴呆）が現在ほど一般に認識されていなかった頃、社会に一石を投じることとなった小説に有吉佐和子の『恍惚の人』があります。そこに描かれる茂造爺は、気難しく、いつも苦虫をかみつぶしているような老人ですが、ある時「超越しちゃったね、お爺ちゃん」と家族に称される存在となります。

……彼はよく笑うようになった。口は開けず声も出さず、目許<sup>めもと</sup>だけで微笑するのだが、こんな表情は昭子の知る限りの茂造にはないものであった。

（新潮文庫『恍惚の人』より）

今までになかった穏やかな表情に出会い、嫁の昭子は茂造のこれまでとは違う一面を見出ししていくのです。

#### 病を抜けて 老年的超越へ

認知症と向き合うことは、決して容易なことではありません。しかし、認知症にならない知らないままだったかもしれない意外な一面に出会えるチャンスでもあります。

茂造が至った境地は「老年的超越」と言えるもので

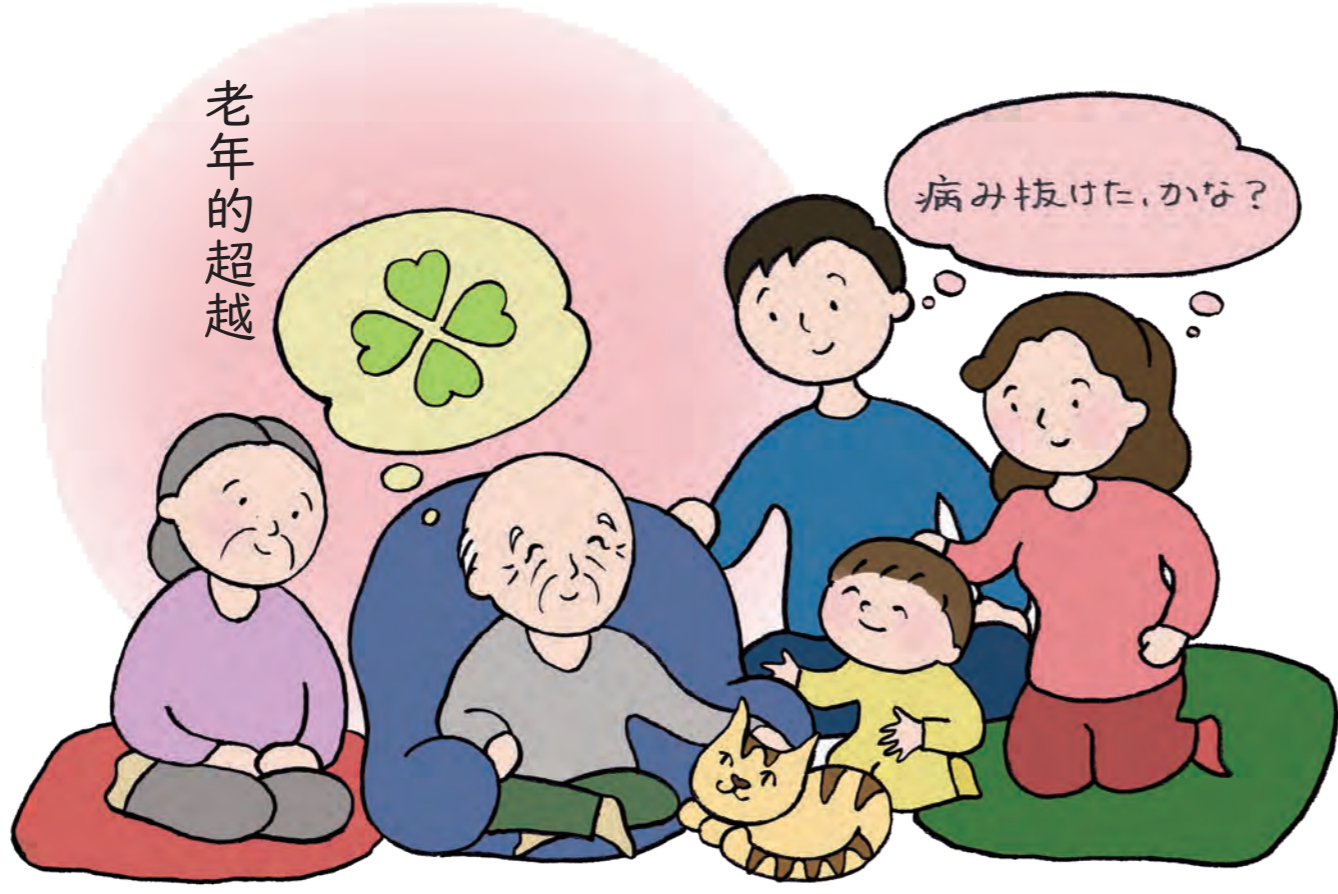
**老年的超越**  
超高齢になって至るとされる主観的幸福感。……現状を肯定し、多幸福感を抱くという心理的適応を指す。（デジタル大辞泉）

### ■新里和弘さんの「What is 認知症？」■

はないでしょうか。老年的超越とは、自他への執着が薄れ、俗世的なことから超越していくことです。国際的な研究では、老年的超越に至ると「ADL（日常生活動作）は下がっても、幸福度は上がっていく」ことが知られています。

「嵐のような激しい症状が過ぎ去って、何とか『病を抜けて』平穏なゆくりとした時間の流れに身を委ねられるような日々に通達できることが、認知症介護の目標ではないか、（中略）多くの認知症の方を診てきた経験からいえば、いい介護を受ければ必ず、『病を抜ける』ことができます」（新里和弘監修 メディカ出版『認知症の人と家族のための「地元で暮らす」ガイドブックQ&A』より）

「場の力」で病み抜ける  
生まれ育った地域でその



まま年を重ねてきた地元の人たちを見ていると「場の力」が生きているなあと感じさせられることがあります。都会では地域のつながりは希薄になっている面もありますが、誰もが気軽に立ち寄ることのできる認知

症カフェは「場の力」を再創造してくれるところと言えるでしょう。

“Dカフェ”という「場の力」を上手に利用して、認知症を病み抜き、穏やかな時間と巡り合いましょつ。



新里和弘さん  
（にいさと・かずひろ）

熊本大学医学部出身。  
都立松沢病院認知症疾患医療センター長。  
ライフワークは「認知症と笑いの効用」。  
落語家・安楽亭くしゃみとして、  
ラミヨ寄席で一席伺うことも。  
日本認知症学会専門医・指導医  
日本老年精神医学会専門医・指導医  
◎主な著書  
『認知症治療薬 老年期の行動異常、精神科薬物ハンドブック』照林社共著

#### NPO「Dカフェnet」著 新里和弘監修



協力…  
櫻井道雄・厚生中央病院院長  
榎林洋介・榎林神経内科クリニック院長  
Dカフェの人たち  
メディカ出版刊  
定価本体1800円＋税



問い合わせ：NPO「Dカフェ net」  
<http://d-cafe.kazekusa.jp/>  
 TEL&FAX 03-3719-5592

参加費  
300円

コーヒー・紅茶おかわり自由  
 スナック付



## JR 目黒駅 恵比寿駅

**さんま**  
 第3金曜 2時～4時

目黒区三田 1-11-7  
 厚生中央病院 3階

**でんどう**  
 第1土曜 2時～4時

目黒区目黒 1-25-26  
 田道ふれあい館 3階

- バス停：権之助坂  
 目黒駅～大岡山小学校前  
 目黒駅～三軒茶屋駅  
 ほか
- バス停：田道小学校入口  
 渋谷駅～大井町駅  
 渋谷駅東口～五反田駅  
 目黒駅～野沢龍雲寺



## 目黒線 西小山駅

**YORO**  
 目黒区原町 1-5-7  
 養老乃瀧西小山店  
 第4日曜 2時半～4時



## 武蔵小山駅

**月光原**  
 目黒区目黒本町 4-2-1  
 清徳苑ホーム 1階

第1日曜 2時～4時  
 ●バス停：月光原  
 五反田駅～世田谷区民会館(弦巻営業所)



## 田園都市線 駒沢大学駅

**東が丘**  
 目黒区東が丘 2-5-1  
 東京医療センター 3階

第2水曜 2時～4時  
 ●バス停：東京医療センター前/東京医療センター  
 恵比寿駅～用賀駅  
 渋谷駅～東京医療センター(都立大学駅経由)  
 自由が丘駅～東京医療センター ほか



## Dカフェの上手な活用法

◆複数のDカフェへ  
 行ってみよう

特長の異なるカフェで、いろいろな情報と仲間に出会えます。あなたのニーズとテイストに合ったカフェを見つけましょう。

◆ペアで行ってみよう

認知症の方と一緒にどうぞ。専門職やケア体験豊富な人たちがお迎えします。相談もゆっくりできますよ。

◆散歩のついでに  
 寄ってみよう

「予約不要」「出入り自由」です。気軽にお立ち寄りください。本格コーヒーが飲み放題。

## 東横線 祐天寺駅

**ラミヨ**  
 目黒区五本木 1-5-11 ラミヨ  
 第2土曜 2時～4時 ←「ゲストを囲んで」※要予約  
 第2日曜 1時～4時  
 第4土曜 1時～4時

**まちかど保健室**  
 目黒区中町 2-31-10  
 訪問看護STORY

第4月曜 12時～2時  
 ●バス停：水道局目黒営業所前  
 目黒駅～三軒茶屋駅  
 渋谷駅東口～洗足駅

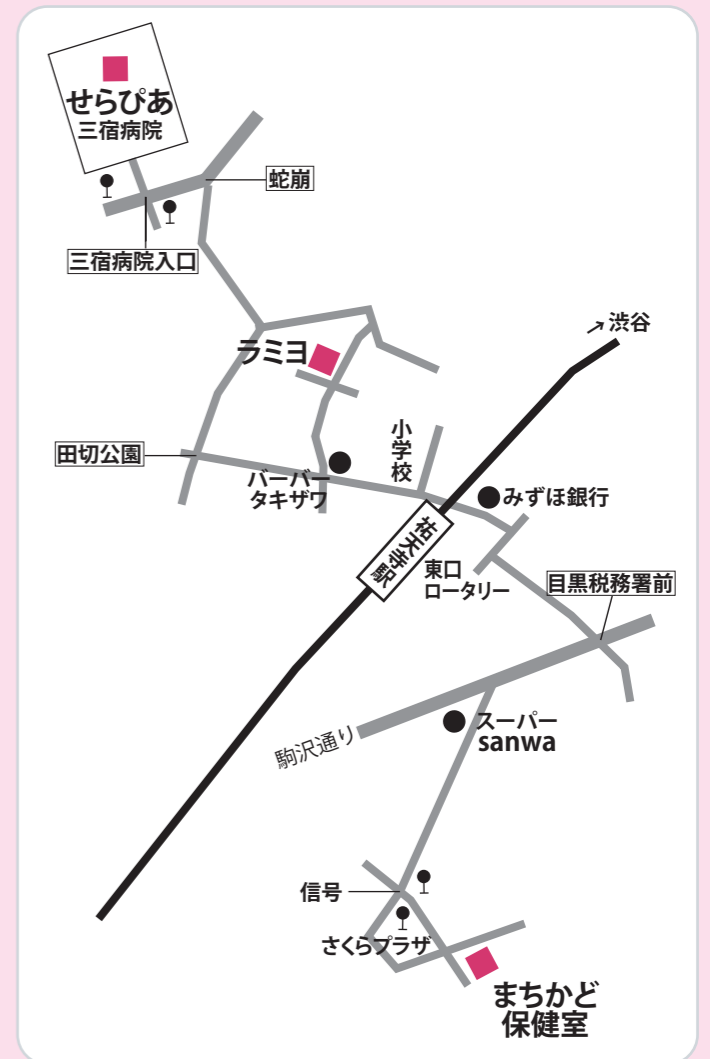
**せらびあ**  
 目黒区上目黒 5-33-12  
 三宿病院 3階講義室

第2金曜 2時～4時  
 ●バス停：三宿病院前  
 渋谷駅～下馬一丁目循環  
 目黒駅～野沢龍雲寺  
 ●三宿病院行きシャトルバス  
 下記駅いずれも「みずほ銀行」前発  
 ・東横線祐天寺駅東口 1:30 / 2:30 / 3:30  
 ・田園都市線三軒茶屋駅北口B 1:00 / 2:00 / 3:00

## 都立大学駅

**都立大学(旧リハビリ工房)**  
 目黒区中根 2-10-20  
 日扇会第一病院 1階

第3土曜 1時半～3時半  
 ●バス停：中根2丁目  
 多摩川駅～東京医療センター



# めぐろ認知症サポートマップ

「認知症の医療と介護の連携」を推進するセンター病院です。  
 広域・多機能の「地域拠点型」と、目黒区特化の「地域連携型」があります。  
 クリニックや介護事業所などとネットワークを組み、支援活動を行います。

## 認知症疾患医療センター

種別	活動地域	特長
地域拠点型センター 「松沢病院」 京王線・八幡山駅 03-3303-7211	目黒区 世田谷区 渋谷区	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症の専門入院病棟</li> <li>1日のできる総合的な鑑別診断</li> <li>家族相談（要予約・自費）</li> <li>アウトリーチ（出前診療）</li> </ul> センター長の 新里和弘さん
地域連携型センター 「三宿病院」 東横線・祐天寺駅 03-3711-5771	目黒区	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門医・セラピストによる鑑別診断</li> <li>医師や専門職による医療相談</li> <li>認知症患者と家族に対する初期集中支援</li> <li>目黒区のネットワークづくり</li> </ul> センター長の 清塚鉄人さん

～若年性専門のワンストップ相談～

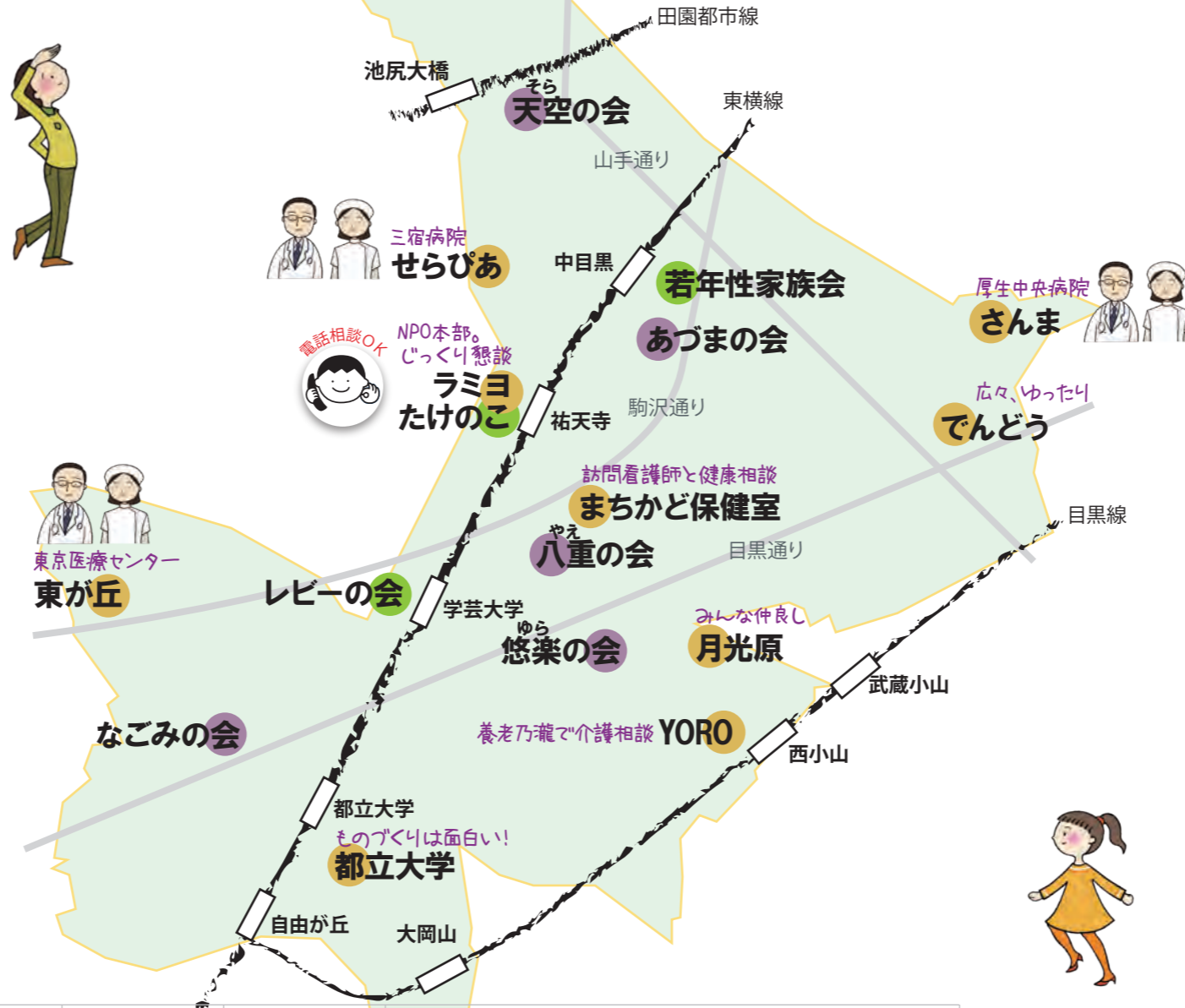
### 若年性認知症総合支援センター

医療・介護・社会保障・契約・就労など、多面的な相談ができます

- 電話相談 月曜～金曜 9時～5時
- 来所面談 予約制

無料 電話相談OK

東横線・学芸大学駅 03-3713-8205



## 活動のスケジュール 2019年4月～9月

	名前	4月	5月	6月	7月	8月	9月	連絡先
D カ フェ	ラミヨ	13(土)14(日)27(土)	11(土)12(日)25(土)	8(土)9(日)22(土)	13(土)14(日)27(土)	10(土)11(日)24(土)	8(日)14(土)28(土)	NPO「Dカフェnet」 03-3719-5592 d-cafe@kazekusa.jp
	せらびあ	12(金)	10(金)	14(金)	12(金)	9(金)	13(金)	
	まちかど保健室	22(月)	27(月)	24(月)	22(月)	26(月)	23(月)	
	東が丘	10(水)	8(水)	12(水)	10(水)	14(水)	11(水)	
	都立大学(旧リハビリ工房)	20(土)	18(土)	15(土)	20(土)	17(土)	21(土)	
	さんま	19(金)	17(金)	21(金)	19(金)	16(金)	20(金)	
	でんどう	6(土)	—	1(土)	6(土)	3(土)	7(土)	
	月光原	7(日)	5(日)	2(日)	7(日)	4(日)	1(日)	
YORO	28(日)	—	23(日)	28(日)	25(日)	22(日)		
家 族 会	たけのこ	13(土)	11(土)	8(土)	13(土)	10(土)	14(土)	03-3719-5527 takenoko@kazekusa.jp
	レビー おしゃべり会	28(日)	26(日)	30(日)	28(日)	25(日)	29(日)	yururinletter@yahoo.co.jp
	若年性認知症家族会	23(火)	—	28(金)	—	27(火)	—	03-5722-9702 目黒区地域ケア推進課
介 護 者 の 会	天空(そら)の会	11(木)	9(木)	13(木)	11(木)	8(木)	12(木)	03-5428-6891 北部包括支援センター
	あづまの会	17(水)	15(水)	19(水)	17(水)	14(水)	18(水)	03-5724-8030 東部包括支援センター
	なごみの会	18(木)	16(木)	20(木)	18(木)	15(木)	19(木)	03-5701-7244 西部包括支援センター
	悠楽(ゆら)の会	24(水)	22(水)	26(水)	24(水)	28(水)	25(水)	03-5724-8033 南部包括支援センター
	八重(やえ)の会	25(木)	23(木)	27(木)	25(木)	22(木)	26(木)	03-5724-8066 中央包括支援センター

※予定は変更することがあります。  
 出かける前に、必ず確認のお電話を！

- Dカフェ** 本人・家族ほか誰でも参加できます  
<http://d-cafe.kazekusa.jp/>
- ラミヨ** 祐天寺駅  
 どこ：五本木1-5-11 交流スペース「ラミヨ」  
 いつ：第2土・日曜、第4土曜 1時～4時
- せらびあ** 祐天寺駅  
 どこ：上目黒5-33-12 三宿病院内  
 いつ：第2金曜 2時～4時
- まちかど保健室** バス：水道局目黒営業所前  
 どこ：中町2-31-10 訪問看護STORY  
 いつ：第4月曜 12時～2時
- 東が丘** バス：東京医療センター  
 どこ：東が丘2-5-1 東京医療センター内  
 いつ：第2水曜 2時～4時
- 都立大学(旧リハビリ工房)**  
 どこ：中根2-10-20 日扇会第一病院内  
 いつ：第3土曜 1時半～3時半
- さんま** 目黒駅・恵比寿駅  
 どこ：三田1-11-7 厚生中央病院内  
 いつ：第3金曜 2時～4時
- でんどう** 目黒駅  
 どこ：目黒1-25-26 田道ふれあい館  
 いつ：第1土曜 2時～4時
- 月光原** 武蔵小山駅  
 どこ：目黒本町4-2-1 清徳苑ホーム1階  
 いつ：第1日曜 2時～4時
- YORO** 西小山駅  
 どこ：原町1-5-7 養老乃瀧西小山店  
 いつ：第4日曜 2時半～4時

- 目黒認知症家族会 たけのこ**  
 どこ：交流スペース「ラミヨ」  
 いつ：第2土曜 11時～12時半
- レビー小体家族会 おしゃべり会**  
 どこ：学芸大学駅そば  
 いつ：最終日曜 午後
- 若年性認知症家族会**  
 どこ：目黒区役所1階E会議室  
 いつ：不定期 2時～3時半

- 天空(そら)の会**  
 どこ：北部包括支援センター  
 いつ：第2木曜 1時半～3時半
- あづまの会**  
 どこ：目黒区役所  
 いつ：第3水曜 1時半～3時半
- なごみの会**  
 どこ：西部包括支援センター  
 いつ：第3木曜 10時～11時半
- 悠楽(ゆら)の会**  
 どこ：目黒本町社会教育館  
 いつ：第4水曜 1時半～3時半
- 八重(やえ)の会**  
 どこ：中央町さくらプラザ  
 いつ：第4木曜 1時半～3時半



認知症カフェ「いちばいきいきサロン」



認知症カフェ  
でよい旅

フ  
ォ  
ト  
グ  
ラ  
フ  
ァ  
ー  
の  
コ  
ス  
ガ  
聡  
一  
さ  
ん  
が  
全  
国  
の  
認  
知  
症  
カ  
フ  
ェ  
を  
訪  
ね  
て



## 駄菓子屋のおばちゃんが地域を見守るカフェ 「いちばいきいきサロン」(神奈川県横浜市)

最近、介護施設や高齢者住宅で駄菓子屋スペースを作ったという話題を聞くことがあります。地域の子どもたちが施設へ立ち寄るようになったり、店番として入居者の活躍の機会になるなど、そのコミュニティ機能が再評価されているようです。

横浜市鶴見区には、認知症カフェのために本物の駄菓子屋を作ってしまった小島華子さんという方がいます。30年以上前に家族の認知症介護を経験した小島さん。自宅での介護に世間の理解が追いついていない時代、強い孤立感や、相談できる場所がほしいという思いを感じていたそうです。

京急・鶴見市場駅前の自宅（かつての家業はおもちゃ屋さん）を改装して、駄菓子屋&カフェ「こどもの店」をオープンさせたのは2013年。1年間の試行錯誤を経て、自分の経験を生かせる認知症カフェを始めました。

毎月第2木曜に開催される小島さんの認知症カフェ「いちばいきいきサロン」は、1階の駄菓子屋に認知症のご本人とボランティアが残り、2階では小島さんや専門職が家族の相談に耳を傾けます。小島さんがかつて参

加した家族会のスタイルに習ったそうです。

認知症カフェではない日も小島さんは店に立ちます。毎日午後1時にシャッターを開けると、近所の高齢者、幼稚園帰りの親子連れ、放課後の小学生たちが次々とやって来ます。駄菓子屋で自然に多世代交流が生まれています。

一番地域に近いところで、街の人々と接しているため、小島さんの元にはさまざまな情報が集まります。介護や子育てについて相談されたことを、行政や専門職につなぐこともあるそうです。

ビジネスとしては「まったく儲かりません(笑)」とのことですが、常設型認知症カフェの一つの可能性であることは間違いありません。地域の見守り役として、小島さんのような「駄菓子屋のおばちゃん」の活躍が期待されます。

### いちばいきいきサロン

- ▼神奈川県横浜市鶴見区市場大和町8-2  
駄菓子屋&カフェ「こどもの店」
- ▼第2木曜 10時~12時
- ▼045-501-3876

小島華子さん  
駄菓子屋で店番に立つ



### コスガ聡一(こすが・そういち)さん

認知症カフェジャーナリスト。これまで訪れたカフェは全国150カ所以上。朝日新聞社のウェブメディア「なかまある」で、動画コーナー「コッシーのカフェ散歩」を連載中。

## こんなとき あんなこと

—認知症ケアの現場から—

### 懐かしい時間

認知症ケア上級専門士 長谷川侑香

平成9年5月、ヘルパー2級の資格取得研修を宮崎市で受講しました。子育て真っ盛りの30代でした。

研修初日。市内でも珍しい古民家のお宅へ伺いました。とにかく広い！そこに一人住まいます。

まずは部屋の掃除から。新聞紙を濡らして、ちぎり、畳の上にもぎ散らす。それから掃くのです。お風呂は五右衛門風呂！水をかき出してからたわしで洗い、それから水を入れます。外の井戸から水をくみ上げ、何回も運ぶ！

調理は土間。洗い場の端に置いたキュウリが、気が付くとこつぜんと姿を消している。「流し台が傾いているから」なんです。ね。「あー」っ

て納得。障子の張り替えを依頼されたこともありました。1軒の滞在に2時間から3時間が当たり前の時代でした。

施設研修はできたばかりの特別養護老人ホームで。土地が広いので扇状に部屋が配置され、スタッフステーションからどの居室も見渡せました。自室から庭に出られることに好印象を受けました。比較のお元気な居住者が参加するレクリエーションの補助として、水戸黄門の歌に合わせて踊ったり……。

どの方が痴呆なのか、全く分からなかったです。だって普通に会話をし、腕を組んで歩いているのです。それぞれの人に対し、同

じケア（声の掛け方や体の同じ側に立つこと。好きなコップはどれか、興味のあることは何かなど）を職員間で共有する重要性が分かった体験でした。

夫の転勤で東京へ戻ってからは老人保健施設や特別養護老人ホーム、有料老人ホームなどでヘルパーの仕事をしました。その後も自分の区切りとして資格を取り、次の目標を立て、現在のケアマネジャーの仕事に至っています。気が付けば今年で23年目を迎えます。

認知症の方が今までのように暮らし続けていける。地域の協力が少しずつ増えていく。そんな目黒になれば最高です。



長谷川侑香（はせがわ・ゆか）さん

主任介護支援専門員、認定ケアマネジャー。  
97年宮崎在住時、ホームヘルパーの資格取得をきっかけに介護実務に携わる。03年からケアマネジャーとして活動。



2つの学会でDカフェの活動を発表

## 第37回日本認知症学会学術集会 10月 札幌市



シンポジウム 左から宮永和夫、竹内弘道、西野充、平野憲子



会場のロイトン札幌ホールA

10月12日から三日間開催された学術集会の二日目。2時間の「シンポジウム14」にDカフエnetの2人が登壇しました。シンポジウムの前半はゆきぐに大和病院・宮永和夫「若年認知症の概要」、Dカフェ・竹内弘道「本人や家族が望むもの」、同・西野充「病気と向き合って生きる」、北海道若年認知症家族会・平野憲子「前頭葉側頭葉変性症の家族の願い」の発表。後半は干場功（家族会空知ひまわり）・宮永和夫共同座長の進行で、「若年認知症本人や家族が望むものは何か？」をテーマに議

論しました。全員が全国若年認知症家族会・支援者連絡協議会のメンバーです。それぞれの立場から豊富な事例を提示し、若年性認知症の多面的・重層的課題について語り合いました。若年性認知症は地域の中で表に出てきにくい特長があります。会場からは「報告事例の一つ一つに重みがあった」との声が寄せられました。



Dカフェ西野さんの発表



シンポジウムの座長、宮永さん

## 日本老年行動科学会第21回埼玉大会 11月 越谷市

11月24・25日に文教大学越谷キャンパスで行われました。24日、松沢病院の齋藤正彦院長の基調講演などに続き、シンポジウム「高齢者への地域支援―医療・介護・福祉の立場から」が行われました。話題提供者は、次の3名です。  
クリニックふれあい早稲田・大場敏明  
東北文化学園大学・野崎瑞樹  
Dカフエnet・竹内弘道  
地域の見守り活動や認知症カフェ運営の難しさなどについて、フロアーの参加者とも活発なやり取りが行われました。



シンポジウムの様子



Dカフェ竹内さんの発表

## Dカフェ・でんどうで セミナーを開催

12月1日、Dカフェの前の時間帯で、チーム「Dカフェ・でんどう」企画のセミナー「認知症なんてこわくない」(主催・目黒区高齢者センター)を開催しました。参加者は59人で平均年齢78歳。アンケートでは95パーセントが「満足」と答えてくれました。今後も定期開催する計画です。



## 学芸大学駅からすぐ Dカフェ・世田谷下馬 オープン

カフェの会場は有料老人ホーム「アライブ世田谷下馬」1階の多目的室。この建物には下馬6丁目町会会館(町会事務所)が同居しており、多目的室は町会の活動とホームの行事などに交互に使われているスペースです。地域の人との交流を活性化させたいアライブと、健康や福祉・介護についての知識を深める場が欲しいという町の人たちの思いが、Dカフェという形に結実しました。

Dカフェ・世田谷下馬は第3日曜日の午後で開催。ホームの人たちが丹精込めて育てた花をテーブルに飾り、ゆとりの空間を演出します。時にはパーティーションで2部屋に仕切り、カフェと勉強会を並行して行います。学芸大学駅西口商店街を抜けて駒沢通りを渡ったところです。

Dカフェ・世田谷下馬  
■世田谷区下馬6-29-22  
■第3日曜 2時〜4時



町会長の国分さん(右)とふくろうクリニック院長の山口さん

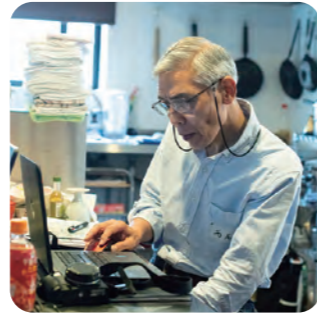


受付の原夫妻はラムヨの常連で下馬在住

## 表紙画の杉本聖奈さん 第17回日本鉄道賞 「アートで新たな鉄道の魅力創造」 特別賞を受賞



日本各地の鉄道の絵を描き続けてきた杉本聖奈さんの活動に対し、国土交通省から「鉄道に乗る楽しさが伝わってくる」として「特別賞」が贈られました。



Dカフェは温かなまなざしに満ちた空間。  
Dカフェで出会った人たちに  
大切なことを学ばせてもらっています。

フォトグラファー 高野由香里





# 介護のミカタ 頼もしい現場のスペシャリストたち

認知症初期集中支援チーム：認知症の専門医1名、保健師等専門職2名、計3名以上で編成。認知症で困っている家庭を訪問し、6カ月をめどに集中支援する



## 認知症専門医

きよづか てつひと  
清塚鉄人さん 三宿病院認知症疾患医療センター

「Dカフェを入口に、専門職が患者の自宅まで足を運び、支援を行います。三宿病院で大事な役割を果たしているのが、Dカフェ・せらびあです。「病院へ行きたくない」という人は、まずせらびあカフェへ誘い、そこから受診、そして介護サービスへと無理なくつなげます。こうして在宅での生活が継続できているケースが少なくありません。」

の立場からおせっかい、切れ目ない関わりをしていきます。困ったことがあっても、一緒にやってみましょう」

看多機かえりえ大橋では、同じスタッフが通いを中心に、訪問・泊りのサービスを提供します。小規模多機能との一

### 同一拠点から、通い・訪問・宿泊を提供するかんたき

番の違いは「看護」が中心にあること。退院直後の体調が不安定な時期や家族の受け入れ態勢が整うまでの間、あるいは病状が不安定になってきたとき、また看取りも含めたがん末期など、医療ニーズの高い人の在宅療養のサポートを得意とします。

### 看多機かえりえ大橋 副支配人

なかむら ゆたか  
中村豊さん



かんたきは、地域密着型サービスですが、居宅サービスへの橋渡しもします。病状が落ち着いてきて「なじみのデイサービスに戻りたい」といった際には、かんたきを卒業し

てもらい居宅サービスの事業者と連携します。そして、かえりえ併設の訪問看護ステーションから今までと同じ看護師が訪問を継続します。再び体調が悪化した場合には、またかえりえのかんたきに戻れる。これは認知症の人にとっても安心感があります。

「一時的に利用したり、卒業してもまた戻ってきたり、必要なときに必要なサポートを提供する。将来予測ができる看護の力があってこそです」

地域密着型サービス 居宅サービス：一般の訪問介護、デイサービスなどを「居宅サービス」、居住区（目黒区）の住民が限定利用するものを「地域密着型サービス」という

- 「介護の中にも、リラックスできる場所と時間を」（アロマセラピスト 市川文恵さん）
- 「Dカフェも味方に、生活を支える“おせっかい”医療」（認知症専門医 清塚鉄人さん）
- 「看護という強みを生かし、在宅を多機能に支える」（看護小規模多機能 中村豊さん）



### アロマセラピストで、自分が主人公の時間

Dカフェ・せらびあには入口付近にアロマセラピストのコーナーがあり、市川さんたちのアロマ・マッサージを楽しむにやってくる人が少なく

## アロマセラピスト

いちかわ ふみえ  
市川文恵さん

「介護から解放されて、ほんの一時でもリラックスしてもらえたら」と語る市川さん。マッサージを受けた70代後半の女性からかけられた「初めて個人を尊重してもらった」という言葉が忘れられないと言います。アロマセラピストは、リラックス

ありません。初めは「アロマって何？」と半信半疑だった人も、市川さんのハンド・マッサージを受けるとリピーターになってしまいます。アロマが心身のストレスを解きほぐしてくれることはもちろん、自身介護経験者である彼女の柔らかい語り口が相乗効果を高めてくれるのでしよう。認知症の母と一緒にやってくる娘さんの「眠れていない」「お母さんの症状が心配」との相談を聴きながら、ハンド・マッサージをしていると、硬かった表情が次第に変わっていくのがわかります。

### 認知症疾患医療センターにDカフェがあるわけ

三宿病院は都内で52カ所指定されている認知症疾患医療センターのうち目黒区に特化した「地域連携型センター」で、清塚さんがセンター長です。

もの忘れ外来では問診、MRI検査、心理検査、言語聴覚士と連携したミニカンファレンスなどの鑑別診断を、約半日で行うようにしています。また入院時には患者が安心して過ごせるよう「認知症サポートチーム」が環境調整を行います。

認知症の受診を拒む困難なケースでは、専門医の清塚さんと精神保健福祉士、区の看護師、保健師、そして地域包括支援センターで構成する「認知症初期集中支援チーム」

アロマセラピスト：精油の専門知識、皮膚科学などの知識、トリートメント技術を有する専門人材。英国などでは医療系の公的資格が設けられている

### 訪問看護ステーション STORY



病気・介護の相談は  
03-6452-3539

☆目黒区全域  
☆24時間対応  
☆赤ちゃんからお年寄りまで



保健師 看護師 助産師 認知症ケア専門士

目黒区中町2-31-10 <http://kango-story.com/>

### ナースステーション東京 ~目黒~

Tel 03-6417-0561

24時間対応 看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士がご自宅に伺います。

健康チェック リハビリ 医療処置

### マイケアプランセンター東京 ~目黒~

Tel 03-6417-0562

ケアプラン作成 介護相談・アドバイス

目黒区目黒1-5-4 ウエーラーマンション101

訪問介護 ケアプラン作成 24時間定期巡回訪問 障害福祉 看護師・家政婦(夫)紹介



## ハンドメイドのケアサービス はぎ介護センター

住み慣れた街で、家で、暮らしたげたい。  
そのお気持ちを大切に、サービスに努めます。

目黒区目黒2-8-10 アーバン目黒7階  
Tel 03-5436-6081  
<http://www.hagi-kaigo.co.jp/>



## 《生羅》クオリティ!!

“関わりあい”を大切にしています

網目のように織られた絹。縦と横幾重にも重なり合ってるので丈夫な織物を形作ります。丈夫でありながら、とてもしなやかなんです。お客様・ご家族様をはじめ、支援に関わる多くの方々、そして私達縦横の交わりを通して、お客様の生活をしなやかに支えたい!! 認知症の方に寄り添いたい!! そんな願いが《生羅》の二文字。

☆デイサービス中央町 Tel 03-5720-7797  
☆訪問介護 Fax 03-5720-7798  
☆ケアプラン作成

☆デイサービス都立大学 Tel 03-5726-9297

目黒区中央町2-16-3 ミネタウンハウスB棟 <http://e-seira.jp/>



地域のコンビニ介護屋  
株式会社 ナイスケア

創業昭和30年~不易流行  
ケアメイト大岡山  
厚生労働大臣許可 看護師家政婦(夫)紹介所

ケアプラン作成 24時間定期巡回  
デイサービス 住宅改修  
訪問介護 福祉用具 障害者支援

☎03-3717-7143 <http://www.nice-care.co.jp>  
介護保険以外は  
こちら →

☎03-3717-3115 <http://www.care-mate.co.jp>

介護や家事・育児などの“ちょっと困った”をケアワーカーが解決します。  
※ケアワーカーとは家政婦(夫)のことです

### 自由が丘訪問看護ステーション

~ 24時間 365日緊急対応体制をとっています ~

目黒で最初の訪問看護ステーションです。  
地域のみなさまとの信頼関係を大切に、  
在宅療養の「質の向上」に取り組んでいます。

03-5701-2010 <http://jiyuugaoka.net/>

医療処置 認知症ケア 末期・難病  
食事や排泄のケア リハビリ 床ずれ 介護相談

目黒区自由が丘1-23-24 サンテラス自由が丘101

日本財団在宅看護センター  
街のイスキア  
訪問ナースステーション

ご相談はこちらへ  
Tel 03-6303-4894  
Fax 03-6303-4895



いつでもあなたが笑顔でいられますように  
24時間365日  
住み慣れた家での暮らしを支えます

目黒区中目黒 5-1-19 1階

暮らしを支える総合的な介護サービス

## 田道小規模多機能センター

ホームヘルパー + デイサービス + お泊り

### 3つのサービスを1か所で

デイサービスと同じ場所で、お泊りもできます。  
ヘルパーがご自宅まで伺うこともできます。  
田道小規模多機能型居宅介護事業所は  
皆さまの在宅介護を全面的にサポートします。

田道小規模多機能型居宅介護事業所/奉優会  
目黒区目黒1-25-26 ふれあい館1階  
電話 03-5721-2295  
メール [meguro-syokibo@foryou.or.jp](mailto:meguro-syokibo@foryou.or.jp)

## 認知症対応型共同生活介護グループホーム

# かたくりの里 目黒

東京都目黒区目黒本町5-21-2

3ユニット：定員27名

03-5725-2831

東急目黒線「武蔵小山」徒歩7分



お気軽にお立ち寄りください!

### わたしの居場所、あなたの居場所 共に生きる場所

ご入居者さまにとって居心地の良い場所であるために  
何が出来るかを常に考え、工夫を重ねています



全床に見守りロボット「眠りSCAN」を配備。睡眠状態を  
把握し生活習慣の改善などに役立てています。



ALSOK あんしんケアサポート株式会社

東京都港区元赤坂1-5-31 新井ビル3F  
03-5414-5021 <https://acs.alsok.co.jp>

# ～「安心」と「安らぎ」の空間～

「第二の我が家」と思っていていただける、  
家庭的で温かい、心のこもった介護を



## グループホーム ひかり目黒

152-0032 目黒区平町2-15-20

お問い合わせ・資料請求は—

電話 03-3718-6866

Email [ghhikari\\_meguro@crest.ocn.ne.jp](mailto:ghhikari_meguro@crest.ocn.ne.jp)

## グループホーム かがやき目黒

153-0063 目黒区目黒 4-17-18

お問い合わせ・資料請求は—

電話 03-6451-0635

Email [ghkagayaki\\_meguro@orion.ocn.ne.jp](mailto:ghkagayaki_meguro@orion.ocn.ne.jp)



株式会社日光ハウジング

# 目黒総合法律事務所

目黒区下目黒 1-7-5-402



目黒駅から徒歩 5 分  
弁護士 4 人体制

おしみ  
代表 **押見 和彦**

- ・トラブルに巻き込まれそうだ
- ・周囲に知られずに処理したい
- ・今の対応で問題ないか確認したい

わたしたちが精一杯、丁寧に、  
誠実に対応いたします

まずは  
予約・相談

**03-5719-3735**

平日 9 時半～17 時半

メール相談・予約はこちら

目黒総合法律  ⇒ 予約フォームへ

押見和彦の  
ワンポイント  
アドバイス



相続を  
「争続」にしないために  
公正証書遺言で  
公証人役場で  
『公正証書遺言』を  
作りましょう

遺言の 3 つの種類

1. 自筆証書遺言  
すべて自署で作成。録画やパソコンはダメ  
後で争いになることが多い
2. 公正証書遺言  
証人 2 名の立ち合いで、公証人が作成  
紛失・偽造のおそれがない
3. 秘密証書遺言  
遺言を封印し、それを公証人が確認  
内容を秘密にできる

## マイパートナー司法総合事務所

こんな相談がある時は  
お気軽にご連絡ください  
(相談は無料です)

身元保証で  
お困り

終活の  
準備をしたい

相続・贈与  
について

成年後見人の  
手続きは？

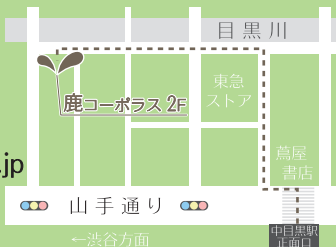
目黒区上目黒 1-16-2  
鹿コープラス 202  
(東横線・日比谷線 中目黒駅徒歩 3 分)

TEL : 03-6451-0686

Mail : shihou@my-partner.jp

https://my-partner.jp

土日祝休 (ただし予約制にて対応可能)



代表司法書士 宮内 悠衣子

女性ならではのきめ細かいサポートで  
地域のみなさんのお困りを解決します！

当事務所は【親族後見】を応援しています！  
書類作成や成年後見人候補者受任、関連セミナーの開催、  
ご自身で可能な web サービスも展開しています。

https://[gantanki.com](https://gantanki.com)

あなたの要らないを必要な人へ

かいえん  
めぐる縁 廻縁



お譲り下さい！  
タンスなど家具  
ベッドマット、布団  
子供服やオモチャ  
自転車

わたしにお電話を 080-3099-4094 廻縁 ⇒  
日本とアフリカを繋ぐNPO [SMOOTH] へ



マダガスカルの子供寄付会

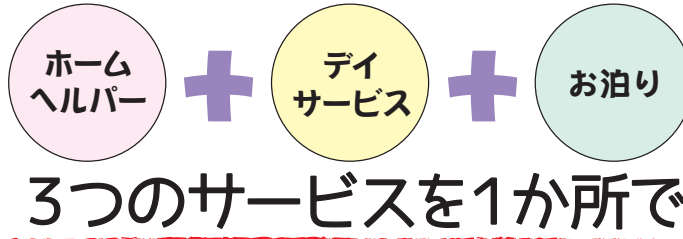
料金メニュー

- ・基本引取料 6000 円
- ・日時指定料 +5000 円
- ・重量物 (1 時間当り) +3000 円

相談・見積り無料 Tel 03-6447-0044

暮らしを支える総合的な介護サービス

## 田道小規模多機能センター



デイサービスと同じ場所で、お泊りもできます。  
ヘルパーがご自宅まで伺うこともできます。  
田道小規模多機能型居宅介護事業所は  
皆さまの在宅介護を全面的にサポートします。

田道小規模多機能型居宅介護事業所／奉優会  
目黒区目黒1-25-26 ふれあい館1階  
電話 03-5721-2295  
メール meguro-syoukibo@foryou.or.jp

## スタッフ募集

NPO「Dカフェ net」でボランティア活動してみませんか。  
カフェの運営スタッフとして。認知症イベントの裏方として。  
情報誌「でいめんしあ」の編集委員として。いろいろな仕事がありますよ。

### ◇Dカフェ各店

- ・準備、調達
- ・受付、報告



### ◇編集

- ・取材、撮影
- ・編集、校正



### ◇イベント

- ・企画、宣伝
- ・設営、運営



問い合わせ：NPO「Dカフェ net」 d-cafe@kazekusa.jp 03-3719-5592

### 次号予告 2019年3月15日発行

#### ■写真満載 Dカフェ紹介

電車とバスを乗り継いで回る「Dカフェ小さな旅」

#### ■新里和弘さんの「What is 認知症？」

認知症は70種類 疾患別の対処法

#### ■インタビュー「介護のミカタ」

医療・介護現場を支える「頼もしいスペシャリストたち」に聞く

介護者がつくる認知症情報誌

## でいめんしあ No.9

2018年(平成30年)9月15日発行

発行所 特定非営利活動法人 Dカフェまちづくりネットワーク

Web <http://d-cafe.kazekusa.jp/>

E-Mail [d-cafe@kazekusa.jp](mailto:d-cafe@kazekusa.jp) TEL&FAX 03-3719-5592

本誌は目黒区の補助金を受けて発行しています。

### 表紙画家紹介

#### 杉本 聖奈 (すぎもと・まりな)さん

1986年東京生まれ。先天性聴覚障害とアスペルガー傾向を併せ持つ。聞こえないだけでは無い複雑さの中で、物事や人との繋がりを理解するために大切だった絵カードの世界。日常の何気ない生活を切り取って、独特の立体イラスト作品を中心に創作活動を続けています。



<http://nan-na.jp/>





介護付有料老人ホーム（特定施設入居者生活介護）

# せらび恵比寿

[東京都目黒区三田 2-10-20]

支える人、  
支えられる人、  
みんな、しあわせ。



## せらび恵比寿が選ばれる 3つのポイント



### 1.5 : 1 の人員体制

お一人おひとりの自由と個性を大切に「上質な暮らし」を送っていただくようお手伝いさせていただきます。



### 認知症対応力

せらびのグループホーム運営で培われた認知症対応のプロフェッショナルが入居者さまのそばに寄り添います。



### 個別機能訓練の充実

毎日行われる集団体操、口腔嚥下体操とは別に個別リハビリを最大週5回行っております。リハビリ病院からの受け入れ実績多数あり。

## ご利用料金のご案内

終身プラン	入居一時金	20㎡居室	18㎡居室	償却期間
		3,000万円	2,700万円	72ヶ月
1年契約プラン	入居一時金	20㎡居室	18㎡居室	償却期間
		600万円	540万円	12ヶ月
月額利用料	月額利用料	※終身プラン・1年契約プランともにお部屋の広さにかかわらず共通。 ※その他、介護保険自己負担分等の費用がかかります。		
	食費	75,600円		
	管理費	111,600円		
	基本運営費	80,228円		
	合計	267,428円		
月払いプラン	月額利用料	※その他、介護保険自己負担分等の費用がかかります。		
		20㎡居室	18㎡居室	
	家賃相当額	500,000円	450,000円	
	食費	75,600円	75,600円	
	管理費	111,600円	111,600円	
	基本運営費	80,228円	80,228円	
	合計	767,428円	717,428円	
ショートステイ	※空室があるときはご利用いただけます。	1泊2日	21,600円	

東京都有料老人ホーム設置運営指導指針による施設の類型および表示事項  
■類型 / 介護付有料老人ホーム（一般型特定施設入居者生活介護）■居住の権利形態 / 利用権方式 ■利用料の支払方法 / 一時金方式 ■入居時の要件 / 入居時自立・要支援・要介護 ■介護保険 / 東京都指定介護保険特定施設 ■介護居室区分 / 全室個室 ■介護にかかわる職員体制 / 1.5:1 以上

## 姉妹施設

介護付有料老人ホーム せらび有栖川  
〒106-0047 東京都港区南麻布5-12-12  
TEL: 03-5795-4165 FAX: 03-3280-6541

せらび(運営元: 株日本ケアリンク)は、一都三県に事業所を展開しております。せらび恵比寿、せらび有栖川をはじめとした事業所のサービス形態など詳細については、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ / ご見学申し込み せらび恵比寿 担当: 中井・福士

03-5723-8887

<交通>

・JR山手線「恵比寿」駅・JR山手線「目黒」駅  
徒歩11分 徒歩10分

せらび恵比寿

SEARCH

https://www.j-carelink.co.jp/



—介護付きホーム—

ベネッセの介護付有料老人ホーム※1（一般型特定施設入居者生活介護）

# ベネッセのくらはら

## お一人おひとりに深く寄りそう「くらはら」の介護

～認知症の方、介護が必要な方、お元気な方も、ご自分らしくお過ごしいただけます～



くらはら西馬込 / 4階リビングルーム兼食堂兼機能訓練室

イメージ

### 人員体制

手厚い「2:1」の人員体制※2で暮らしをきめ細かくお見守り



イメージ

### 看護体制

看護職員を日中365日配置※2。日々の健康管理や健康相談に対応



イメージ

### グループケア

お身体の状態に応じたフロアごとの少人数グループケア



イメージ

### お食事

お食事は、ホームの厨房で調理。体調に合わせて個別対応も可能



通常食一例

## 近隣ホームのご紹介

機能訓練指導員を配置※3

### リハビリホーム くらはら砧公園

東京都世田谷区上用賀5-25-23  
◎東急田園都市線「用賀駅」より徒歩15分(約1,150m)

### くらはら西馬込

東京都大田区西馬込1-29-12  
◎都営浅草線「西馬込駅」より徒歩4分(約270m)

### くらはら大田中央

東京都大田区中央6-2-1  
◎JR浜東北線「大森駅」西口よりバス、「池上営業所」停留所下車、徒歩5分(約380m)

看護職員を24時間配置※2

### メディカルホーム くらはら二子玉川

東京都世田谷区鎌田3-14-5  
◎東急田園都市線・大井町線「二子玉川駅」より徒歩19分(約1,520m)

### くらはら上野毛

東京都世田谷区上野毛4-22-20  
◎東急田園都市線「用賀駅」より徒歩13分(約1,030m)

“ベネッセの暮らし”を実際にご体験いただけます。

介護でお疲れのご家族様が休養されたいときなどにもご利用いただけます。

「有料ショートステイ」実施中!\*

2泊3日から1ヶ月(29泊30日)までご利用可能

\*「くらはら西馬込」は除外となります。詳しくはお問い合わせください。

●お身体の状態や空室の状況により、お受け入れができません場合がございます。

●介護保険適用外のサービスとなります。

基本利用料等の詳細につきましてはお問い合わせください。

※1:「くらはら西馬込」はサービス付き高齢者向け住宅/介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護) ※2:介護にかかわる職員体制/2:1以上(週40時間換算)、夜間(22時～翌6時)最少時の体制は看護職員1名[メディカルホームくらはら二子玉川のみ]介護職員3名(満床時)。看護職員(看護師または准看護師)を常勤換算(週40時間換算)で2名配置(満床時)。※3:機能訓練指導員(理学療法士・作業療法士・言語聴覚士などの有資格者)を概ね合計週40時間配置。

【掲載ホームの概要】■入居条件/入居時自立・要支援・要介護、契約時原則満65歳以上 ■居住の権利形態/利用権方式[くらはら西馬込:建物賃貸借方式] ■利用料の支払方式/選択方式[くらはら西馬込:月払い方式] ■居室区分/全室個室 ■介護にかかわる職員体制/2:1以上(週40時間換算) ■類型/介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護) [くらはら西馬込:サービス付き高齢者向け住宅 / 介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護)] ■東京都指定特定施設入居者生活介護、指定介護予防特定施設入居者生活介護

●写真は「ベネッセスタイルケア」の施設の一部、およびイメージです。また、家具などは参考事例になります。●記載情報は2019年1月現在のものです。広告有効期限:2019年8月末日

有料ショートステイ  
現地見学・入居相談の  
ご予約・資料請求は  
今すぐお電話で!

ベネッセスタイルケア お客様窓口 いーな いーろーご  
0120-17-1165

◎お電話で、申込番号【K9032099】とおっしゃってください。受付時間 9:00～18:00(土・日・祝日含む毎日)

株式会社ベネッセスタイルケア 〒163-0905 東京都新宿区西新宿2-3-1 新宿モノスビル

各ホームの詳細は、ホームページで!

ベネッセ くらはら 検索  
<https://kaigo.benesse-style-care.co.jp>

首都圏・東海・関西 エリアを中心に 全国300ヶ所以上 有料老人ホームを展開しております。

下記、個人情報の取り扱いについてをご確認の上、ご承諾くださる方は、お名前およびご連絡先をご提供ください。  
個人情報の取り扱いについて: お客様の個人情報は、お申し込みいただいた資料送付・見学対応等のほか、弊社およびその関連会社の営む介護その他の高齢者事業、保育等の子育て支援事業、健康促進事業、配食事業およびそれらに付帯する事業に関するご案内・メールマガジンの送付等、および各種の統計調査に利用することがあります。個人情報の開示・訂正・利用停止等をご希望の場合は、フリーダイヤル0120-924-540(受付時間9:00～18:00)までご連絡ください。私どもはお預かりした個人情報を大切に取り扱わせていただきます。